

第50号

本願寺西山別院報

# 久遠

-QUON-

〒615-8107  
京都市西京区川島北裏町  
29番地  
Tel:075-392-7939  
Fax:075-394-4416  
e-mail: nishiyamabetsuin@  
msa.biglobe.ne.jp

本願寺西山別院 輪番  
得度習礼所・教師教修所 所長  
西山幼稚園 園長

中原 敬恵



## 祝 久遠発刊第五〇号

本願寺西山別院の寺報「久遠」が、この度の発刊をもって第五〇号という区切りを迎えました。創刊号は十六年前の二〇〇七(平成十九)年九月二十三日。ご法話やご法要の様子、別院や幼稚園の行事についてなど、様々な発信を行ってまいりました。

昔の久遠を読んでいると、当時の別院の様子が見えてきます。法要や法座の雰囲気、山門や壁の修復、輪番や職員の入替わり、仏教婦人会の旅行先の様子も掲載されていて、感心するやら笑えるやら。

これからもこの「久遠」が西山別院と皆様を繋ぐ大切な情報の懸け橋になっていることを願いながら、紙面を作っていくと思います。皆様からの情報や写真の提供もお待ちしております。



## 祝 親鸞聖人七六二回忌

秋は報恩講の季節です。報恩講とは、親鸞聖人のご命日をご縁に、ご遺徳を偲びつつ佛法を聴聞する法要であり、ご法要を通じて親鸞聖人をはじめとする多くの方々へのご恩に報いる仏事です。覚如上人が書かれた「親鸞聖人伝絵」には、親鸞聖人が亡くなられた場面を「滅後の今を悲しみて、恋慕涕泣せずということなし」という文章と共に、多くの方が悲しみに涙している姿が描かれています。自分たちを導いてくださった方が亡くなったのですから、それは深い悲しみであったことは想像に難くありません。

しかし、親鸞聖人がお説きくださった様々なこと、親鸞聖人の歩まれた人生そのものは、どれだけ時代が進んでも私たちを阿弥陀さまに引き遇わせ、人生の指針となることを教えてくださることに変わりません。だからこそ、ご命日にあたって多くの門弟が集まって仏縁を繋ぐことは、喜ばしいことなのです。

西山別院の報恩講は十月二十二日(日)、二十三日(月)です。是非、お参りください。



ご縁を喜び、お念仏とともに

親鸞聖人御誕生  
50  
立教開宗  
800

## 祝 親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年

本年は親鸞聖人が御誕生になって八五〇年のお祝い的一年であり、明年は親鸞聖人が主著『顕浄土真実教行証文類(教行信証)』を著され、浄土真宗を確立されて八〇〇年の節目の年にあたります。本山本願寺でも法要が勤まりましたが、当別院においても明年六月二十二日(土)、二十三日(日)の二日間にかけて法要をお勤めいたします。

私たちが誕生日を祝ってもらえるのはいくつまででしょうか。小学生まで？二十歳まで？米寿や卒寿、白寿、百寿もお祝いしますね。今、ここにいるのちがあること。この有り難さを思えば、いくつであっても感謝の気持ちを込めてお祝いしなくてはいけないのかもしれない。

御誕生と立教開宗。この二つのご法要は「親鸞聖人がお生まれになり、浄土真宗の教えを説き示してくださるならば、今を生きるわたしが心豊かに生きることができなかつた。浄土真宗に出遇えた感謝とよろこびを表す「ご法要」です。正信偈を唱えながら、阿弥陀さまのお話しを伺いながら、私のいのちが生きていることを感じられるご法要を勤めさせていただきたいと思っております。是非、お誘いあわせの上、お参りください。

また、このご法要にあたり、多くの方からご懇志を頂戴しておりますこと、感謝申し上げます。目標額までもう一息となりました。締め切りを九月末とさせていただいております。長らせていただくこととなりました。どうぞ、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



### 新しい「領解文」(浄土真宗のみ教え)

南無阿弥陀仏

「われにまかせよ そのまま救う」の 弥陀のよび声  
私の煩惱と仏のさとりは 本来一つゆえ

「そのまま救う」が 弥陀のよび声

ありがたいと いただいたいて

この愚身をまかす このままで

救い取られる 自然の浄土

仏恩報謝の お念仏

これもひとえに

宗祖親鸞聖人と

法灯を伝承された 歴代宗主の

尊いお導きに よるものです

み教えを依りどころに生きる者 となり

少しずつ 執われの心を 離れます

生かされていることに 感謝して

むさぼり いかりに 流されず

穏やかな顔と 優しい言葉

喜びも 悲しみも 分かち合い

日々に 精一杯 つとめます

# 報恩講法要のご案内

本年も、十月二十二日(日)、二十三日(月)に、西山別院本堂にて「報恩講法要」が勤まります。

親鸞聖人のご命日をご縁とするこの法要は真宗門徒にとって一年の中でもっとも大切な仏事です。西山別院では、ご本山の御正忌報恩講前のこの時期に「お取り越し」として、お勤めいたします。

親鸞聖人がご生涯を通してお示しくくださった「われにまかせよ そのまますくう」の阿弥陀さまのみ教え。その真実のみ教えに出遇えたことを喜び、あらためて心に深く味わわせていただきました。

## 「お磨き並びに境内清掃のご案内」

報恩講法要に向けて 仏具のお磨きと境内の清掃を行いますのでご協力のほど宜しくお願いたします。  
ご参加いただける方は別院までご連絡ください。  
時間内であれば、いつ来られても帰られても、短時間でもかまいませんので、是非ご参加ください。

### 法要日程

2023(令和5)年  
**10月22日(日)**

逮夜法要:午後2時~午後4時頃

※お勤め後、法話

初夜法要:午後4時頃~午後5時頃

※お勤め後、御伝鈔拜読並びに法話

**10月23日(月)**

晨朝法要:午前7時~午前8時頃

※お勤め後、法話

日中法要:午前10時~正午頃

※お勤め後、法話

講師:本願寺派布教使

おかしだいご  
**岡橋 大航 師**

(京都教区 城南組 西方寺)

講題:「あみださまの願い」



「お願い」  
当日、体調が優れない方はご参加をご遠慮ください。

お磨き(仏具磨き)のお願い

日: **10月11日(水)**  
時: 9時30分~12時まで  
ところ: 本堂  
受付: 本堂前

境内清掃ご協力のお願い

日: **10月18日(水)**  
時: 9時30分~12時まで  
ところ: 書院並びに白洲  
受付: 西山別院南側(大玄関付近)

※締め切り: 2023(令和5)年10月6日(金)午後5時まで。

# 盂蘭盆会厳修

二〇二三(令和五)年八月十四日(月)

午前の第一部は、一般の皆さまが参拝され、第二部並びに第三部は初盆をお迎えされたご家族さまをご案内してお勤めいたしました。

また、午後からは、共同墓碑「和合海」前において法要をお勤めいたしました。亡くなられた方々のご恩に思いを寄せ、尊いご縁であったと仏さまに手を合わせ、心静かにお念仏させていただきました。



佛説阿弥陀経をお勤めいたしました



中原輪番より法話



共同墓碑「和合海」

開催日 2023(令和5)年

10月22日(日)午後から  
23日(月)正午まで

なお、23日の正午から御納段(法要片付け)のため、本堂への出入りができませんので、ご了承ください。



松に藤図  
(現在修復中)

重要文化財指定【絵第1823号】

昭和56年6月9日指定

本堂障壁画 八面

紙本金地著色松に藤図 襖貼付四

紙本金地著色桜に牡丹図 襖貼付四

寸法:各縦210.8cm 横101.3cm

◆一六一八(元和四)年頃 徳力善宗作  
江戸初期の本願寺お抱え絵師、徳力善宗の現存する唯一の作品。  
画面いっぱい描かれた巨大な老松に絡みつく藤。咲き乱れる満開の桜に鮮やかな紅が印象的な牡丹。桃山文化の気風を受け継いだ絢爛な金障壁画。(非公開)

報恩講法要の期間中に重要文化財「本堂障壁画八面」のうち「桜に牡丹図」を特別展示いたします。長い歴史の中で育まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な財産です。



桜に牡丹図



## 『桜に牡丹図』 特別展





# 『久遠』 通巻50号

## 本願寺西山別院報 『久遠』五十号に よせて

滋賀教区 坂田組 上妙寺 住職  
本願寺西山別院 元輪番  
河村 信

西山別院報「久遠」が五〇号を迎えられること、お慶び致します。在任中、手作り経本「阿弥陀経」等を皆様と一緒に作成させて頂いたことを懐かしく思い出します。作った「経本」は、私の念持仏と共に各任地に赴きました。

私は、令和二年七月に大きな水害が人吉を襲い、地域も多くのご門徒・別院も甚大な被害を受けました「隠れ念仏の里」人吉別院を最後に退任しました。その際は多くの皆様よりご支援を賜り、深く感謝することでした。

鹿児島・人吉は、室町時代の中頃から念仏が禁止され、明治九年に念仏禁制が解れる三六〇年の間、大変な迫害と弾圧がありました。ですから門徒衆は、お仏壇はもとより役人に見つからぬようまな板に「如来様」を隠し、役人に解らぬような「経本」を作り、お勤めに聴聞に励み、知恵を駆使し勇氣をふるって本願他力の念仏に喜びと命を懸けて生きてきたのです。念仏禁制が解かれた時、門徒がいはいずの地で県下最大のご門徒を擁するお寺として出現したことは驚嘆の出来事でした。お念仏を厳しい弾圧の中でも相続してきた門徒衆の力強さを物語るものがあります。

これからも別院報「久遠」に親しみ、子供たち孫たちと、お念仏につつまれた道を歩まれますよう念じます。

ナーモ

別院換装「本願寺様」創刊50周年記念の品へ出版

別院換装「本願寺様」創刊50周年記念の品へ出版

別院換装「本願寺様」創刊50周年記念の品へ出版

第3回大谷光真「世のなか 安寝なれ」現代社会と仏教

第3回大谷光真「世のなか 安寝なれ」現代社会と仏教

第3回大谷光真「世のなか 安寝なれ」現代社会と仏教

久遠 創刊号

久遠 創刊号

久遠 創刊号

平成20年覚祖会 大谷光真ご門主ご親修

平成20年覚祖会 大谷光真ご門主ご親修

平成20年覚祖会 大谷光真ご門主ご親修

# 50号までの歩み

第50号

2012(平成24)年10月1日

**久遠** 40周年を記念して、この号では、本願寺西山別院の歴史を振り返るとともに、今後の展望についてお話ししたいと思います。

本願寺西山別院は、1972年に開院し、以来、多くの方々に愛され、支えられてまいりました。この40年、私たちは「法華の心」を大切にし、地域社会に貢献してきました。これからも、より一層の発展を目指してまいります。



二十号

この号は、本願寺西山別院の歴史を振り返るとともに、今後の展望についてお話ししたいと思います。本願寺西山別院は、1972年に開院し、以来、多くの方々に愛され、支えられてまいりました。この40年、私たちは「法華の心」を大切にし、地域社会に貢献してきました。これからも、より一層の発展を目指してまいります。



**本願寺西山別院 ホームページ**

本願寺西山別院のホームページは、最新のニュースや行事情報、お祈りのお願いなどを掲載しています。ぜひご覧ください。

平成24年10月1日発行 輪番 小林 義教

第50号

本願寺西山別院別院報

2022(令和4)年4月1日

**法話 輪番 大江智朗 「み仏の習い」**

「み仏の習い」とは、お釈迦さまの教えを学び、実践することです。お釈迦さまは、苦しみから解脱する方法を教えてくださいました。その教えを信じて、実践することで、心は安んじ、幸せな人生を送ることができます。

## 山門修復工事概ね完了



約半分の期間を要しましたが、文化財修復は使用できる部材をそのまま活用し、資材の調達まで完了しています。今後の工事は、増設の柱脚と彫刻が必要とされます。

十号

**久遠**

本願寺西山別院報

〒615-8107 京都府京都市山科区山科  
Tel: 075-382-7039  
Fax: 075-384-4410  
編集: 大江 智朗

**経理報告書**

平成23年1月期7ヶ月

これまで頂いた寄付は、約1500万円です。経費は、約40%で、約900万円が活動に充てられています。皆様のご支援のおかげです。

平成22年4月1日発行 輪番 大江 智朗

第40号

本願寺西山別院報

2022(令和3)年4月1日

**久遠** 40周年を記念して、この号では、本願寺西山別院の歴史を振り返るとともに、今後の展望についてお話ししたいと思います。



四十号

この号は、本願寺西山別院の歴史を振り返るとともに、今後の展望についてお話ししたいと思います。本願寺西山別院は、1972年に開院し、以来、多くの方々に愛され、支えられてまいりました。この40年、私たちは「法華の心」を大切にし、地域社会に貢献してきました。これからも、より一層の発展を目指してまいります。



令和3年4月1日発行 輪番 長屋 善洋

第50号

本願寺西山別院別院報

2022(令和4)年3月18日

**輪番 語録 佐々木孝昭**

お釈迦さまの教えを学び、実践することです。お釈迦さまは、苦しみから解脱する方法を教えてくださいました。その教えを信じて、実践することで、心は安んじ、幸せな人生を送ることができます。

**久遠**

本願寺西山別院報

〒615-8107 京都府京都市山科区山科  
Tel: 075-382-7039  
Fax: 075-384-4410  
編集: 大江 智朗

この号は、本願寺西山別院の歴史を振り返るとともに、今後の展望についてお話ししたいと思います。本願寺西山別院は、1972年に開院し、以来、多くの方々に愛され、支えられてまいりました。この40年、私たちは「法華の心」を大切にし、地域社会に貢献してきました。これからも、より一層の発展を目指してまいります。

**スローガン「つぎはつぎ」**

第25代専明門主「つぎはつぎ」決定

本報は、本願寺西山別院の歴史を振り返るとともに、今後の展望についてお話ししたいと思います。

三十号

平成28年3月18日発行 輪番 佐々木孝昭

# いちようまつり

## in西山別院

日時 十一月三日(金・祝日) 午前10時〜午後4時

場所 本願寺西山別院 境内地

雨天 決行

### イベント情報

どなたでもお気軽にお立ちよりください。

#### キッチンカー

- ・焼きそば
  - ・キューバサンド
  - ・スイーツ など
- 午前10時



白洲  
ピクニック開放  
(当日のみ飲食可)  
午前10時〜午後4時



#### コンサート

- ・ちゃんバンド
  - ・西山おんがく隊
  - ・榎原中学校吹奏楽部
- 午後1時〜午後2時



#### 西山別院 書道教室 展示会

午前10時〜午後4時



#### 手作り市

午前10時30分頃〜午後4時



#### お寺ヨガ (2部構成)

①午後2時半 ②午後3時半

※ヨガの申し込みは、当日、本堂前にて受付させていただきます。



#### 七五三奉告法要 (めぐみの参拝)

午前10時30分

※事前申し込み



#### ★ルールを守ってね★

- ①当日、体調が優れない方は、入場をご遠慮ください。
- ②屋内でのマスク着用は、推奨いたします。
- ③飲食は白洲のみです。本堂内、墓地区域は飲食不可。
- ④大声で騒いだり、音楽を流す行為、ボールやバドミントンなどの用具を使った遊びは不可。
- ⑤駐車場または駐輪場は、東門(山門前)のみ利用できますが、当日は混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

本堂でお焼香と法要参拝



フォトスポット自由撮影



本堂前集合写真撮影



雅楽の演奏を先頭に縁儀(縁側をみんなで行進)



いちようまつり in 西山別院 同日開催

お祝いの品プレゼント



## めぐみの参拝

### 本願寺西山別院 七五三奉告法要

いのちを授かってから、こんなに大きくなりました。阿弥陀さまに、成長のご報告と、今までも、これからもそばで見守ってくださることに感謝を伝えましょう。数え年で七歳・五歳・三歳のお子様を中心として、全てのお子様を対象としております。

要事前申込

日時: 11月3日(金・祝日) 10時30分より

対象: 7歳(平成29年生)頃まで 最大50名

法要懇志: 一人5千円以上

申込期間: 10月2日(月)〜10月19日(木)

※門徒登録者は9月25日(月)より受付開始

●お問合せ・申し込みは、当院まで

TEL 075-392-7939

西山別院HP→



※駐車場が狭いため、公共交通機関または自転車でお越しください。





# 本願寺西山別院

## 「親鸞聖人御誕生八五〇年 慶讃法要」 立教開宗八〇〇年

# 懇志進納再依頼並びに 進納期間延長について



本年五月より、ご門徒の皆様・有縁の皆様にお願ひ申し上げておりました「本願寺西山別院 親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要懇志」につきまして、多くの皆様にご進納いただき、誠にありがとうございます。現在のところ、目標額の八割五分ほどのご進納をいただいております。

このご法要では、読経や雅楽を聞き、法話を聴聞するだけでなく、この西山別院において様々な年代が集い、阿弥陀さまや親鸞さま、覚如上人を知っていただくこと、そして各々が自分自身の姿を見つめ、自分に繋がるご縁を感じていただくことが出来るように様々な行事を企画しております。

何卒、ご理解をいただき、ご芳志ご協力賜りますよう、再度お願ひを申し上げます。

尚、既にご懇志ご進納いただいている皆様、行き違いでご進納いただいた皆様には、このような文章を掲載し、又、振込用紙を同封しておりますこと、お詫び申し上げますと共に、ご了承賜りたく存じます。

世界では様々な争いが絶えず、また自然災害が続く、日本においても厳しい社会情勢が続く中ではありますが、ご法義繁盛と当別院慶讃法要の円成に向け、皆様には懇ろなるお力添えをいただきたく、ここにお願い申し上げます。

合掌

二〇二三年(令和五)年九月十五日

本願寺西山別院輪番 中原敬恵

ご門徒の皆様  
有縁の皆様

# 「親鸞聖人御誕生八五〇年 慶讃法要」 立教開宗八〇〇年 懇志進納のご依頼(お願い)

期日 二〇二四年(令和六年)

日 六月二十二日(土)・二十三日(日)

日 程 二十二日 午前：稚児行列  
午後：速夜法要・法話

二十三日 夕方：初夜法要・慶讃行事①  
午前：晨朝法要・法話

午後：日中法要・法話  
午後：慶讃行事②

ご依頼額 一〇一万円

口数	懇志額	記念品
一口以上	一万元以上	別院オリジナルタオル
三口以上	三万元以上	別院オリジナル風呂敷
五口以上	五万元以上	別院オリジナル式章
十口以上	十万元以上	別院オリジナル式章、ふくさ
二十五口以上	二十五万元以上	院号、別院オリジナル式章、ふくさ

※ご懇志進納につきましては、一口以上をご進納いただければ幸甚に存じます。  
※記念品は、令和六年春ごろのお渡しを予定しております。

ご進納期間 **二〇二三年(令和五)年十二月末まで**  
ご進納方法 振込先は、お振込でもお受けいたします。

お振込先：ゆうちょ銀行  
口座番号：010402111358  
加入者名：浄土真宗本願寺派西山別院  
※専用振込用紙をご用意しております。  
当院までお問合せください。

お問い合わせ

本願寺西山別院

〒六一五-八一〇七

住 所 京都府京都市西京区

川島北裏町二九番地

連絡先 〇七五-三九二-七九三九



消火班、避難誘導班、文化財搬送班  
が自衛消防隊長に報告！



西京消防署消防隊による放水活動

# 合同消防訓練を実施！

令和五年七月十八日(火)

西山別院自衛消防隊と文化財市民レスキュー隊、西山別院仏教婦人会、西山幼稚園、西京消防署消防隊による合同の消防訓練を実施しました。

訓練は西山別院の炊事場から出火し、本堂に重要文化財や逃げ遅れ者があると想定で、119番通報、初期消火、避難誘導、文化財搬出の訓練を行い、また隣接する西山幼稚園では、火災の延焼の危険から避難する避難訓練も併せて行いました。自衛消防隊、文化財市民レスキュー隊と西京消防署消防隊の連携プレーで、火災から大切な文化財も守ることができました。訓練をきっかけに参加者一同で防火の意識を高め合い、消火や避難について具体的な行動を身につけることができました。



仏教婦人会会員の皆さんは避難者役で参加



初期消火



文化財の搬出



実際に触らせてもらったよ



消防車の絵を描いたよ



しっかりと口と鼻を塞いで避難する園児達



目の前の消防車と消防士さんに興味津々の子どもたち



西京消防署消防隊の消防車両

「夏の文化財防火運動」について  
昭和二十四年一月二十六日に奈良県斑鳩町にある法隆寺金堂において火災が発生し、国宝の十二面壁画の大半が焼失したことを契機に、昭和三十年、現在の文化庁と消防庁が一月二十六日を「文化財防火デー」と定めました。京都市消防局では、その日を中心として一週間を文化財防火運動として実施。また、京都市には数多くの貴重な文化財があることから、毎年七月には、文化財防火の運動が行われ、今年も七月十二日から十八日まで、「夏の文化財防火運動」が実施されました。



# 「まちたんけん」の学習で 京都市立川岡小学校二年生の 子供たちが来院!

令和五年七月四日(火)

学習の一環として「まちたんけん」をテーマに六名の子供たちが来院されました。中原輪番が本堂やご本尊(阿弥陀如来)について説明をいたしました。本堂(京都府指定有形文化財建造物)後ろの長い廊下では、雑巾がけの体験をして歴史と文化の大切さを実感して頂きました。

坊さんの仕事は？  
子供たちから色々な質問を受けました。



ようこそ  
西山別院へ



お寺の本堂



一礼して  
入ります



「まちたんけん」を  
ふりかえって

にし山べついでぞうきんがけや  
いろいろおしえてくれた  
たのしかったです。

おてらのうらのろうかが  
ながくてびっくりしました。



レッツ  
雑巾がけ!  
(^^)!

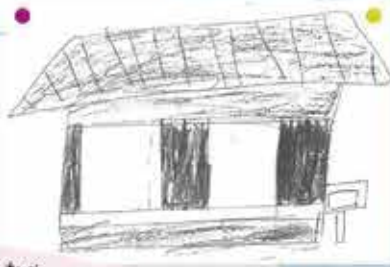


お寺の中  
に入ったよ!

子供たちが体験を絵にしてくれました!



お堂の中



お寺の本堂



めちゃくちゃ  
楽しかったです

# お泊まり保育

西山幼稚園が夏休みに入った翌日、4年ぶりに年長組のお泊り保育が開催されました。「お父さんお母さんと離れて、お友だちと一緒に泊りする」ドキドキとワクワクが入り乱れた雰囲気でも年長組のお友だちがやっています。



「まつだこうきのパフォーマンスショー」を見終わるころには緊張もすっかりほぐれた様子。スイカ割りをしたり、大きなお風呂にお友だちと入り、晩ごはんの後は花火も楽しみ、みんなで並んでおやすみなさい。

翌朝は、本堂でののさまにお参りをしました。朝ごはんの後は、もうお迎えの時間です。楽しかったことをおしゃべりしながら、グンと成長した表情で家路につきました。



パフォーマンスショー



手持ちの花火もしたよ!!



はじめてのおとまり♡わくわく♡



おやすみなさい~!



スイカ割りをしたよ♡おいしかったね!!

## 西山幼稚園 令和5年

# 夏祭り

七月二十七日十七時、お寺の門が閉まった後に、西山幼稚園の夏祭りが開催されました。今年は、全園児&未就学児揃ってのお祭りです。

いつもとは違った装いで集まった子どもたち。園庭では、ヨーヨー釣りや輪投げ、紙の魚釣り、太鼓コーナーなど思い思いにゲームを楽しみます。白洲ではこの日のために練習を重ねた盆踊り!盆踊りは念仏踊りが起源とも言われます。ののさまが見守る中、自分たちで作った提灯飾りの下で、楽しく踊りました。最後は、先生たちによる太鼓パフォーマンスもあって、大盛況!途中からゴロゴロと雷が鳴りだし、ちよっとびっくりしたけれど、楽しい時間を過ごしました。



わなげコーナー

さかなつりコーナー



♪おつきさま♪



可愛い浴衣を着て踊ったよ!!

# ✈ インド紀行 佛足に額づいて⑨

西山別院仏教婦人会会員  
柳瀬千代子



一九八八(仏歴二五三二)年一月二十日〜二月三日  
仏教の開祖である釈尊が、お生まれになり、悟りを開かれ、法を説かれ、入滅された地インド。日本人が古より「天竺」と仰いできたインド。かつては遠い遙かな国「天竺」も今では日本から飛行機で八時間ほど。釈尊の足跡を慕い巡拝された柳瀬千代子さんの紀行文です。

一月二十五日

## 釈尊入滅の聖地(クシナガラ)

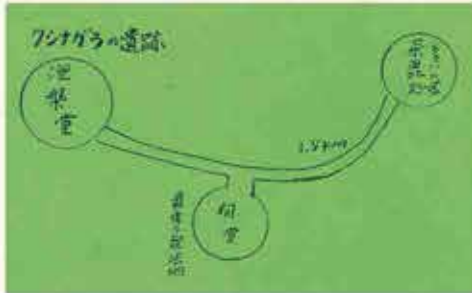
八十年の御生涯の半分、四十五年の伝道の御地を、私達は飛行機やバスで慕い続けておりますが、その道のりの何と莫大なものか。素足であゆみつづけられ、あるいは木の下で草のかげで休まれて、家でお休みなさることはなかったと師(伊藤法嶺師)は説明してくださいます。

### 自灯明

### 法灯明

みづからによって他にによるべからず法によって人によるべからず智によって識によるべからず御法話が諸所でいただけるの有りがたいことです。

「わが子よ 王よ、クシナガラへ急げ釈尊が涅槃に入られる」とその子により殺された父王のことばにすべてを悔いた、アジャセ王の入信のお説教を今、静かにおもいおこしております。



「あの王舎城より、この地クシナガラまでどの様に急ごうとも、涅槃に入られる釈尊に会われることは出来ないですね」と問えば「そうです。それは入信をさすのです。」との、お答えでありました。

チュンダから供養の食事を受けて、食あたりに激しい下痢をもよおされ、いよいよ死期をさとられ、祠堂にて最後の説法をされる。この祠堂は又アジャセ王の入信の地である。小さな御堂を、拜ませてください。地域の人々が手に手に花をもって合掌している。



祠堂(しどう)

茶毘所(ラマバル塚)は、おおきなレンガ作りの小山であった。あゝこの地で佛陀は茶毘にふされましたか。その後、人々は佛舍利をめぐって大変な争いをし、ついに八つに分けることにおいて結着したといわれます。周囲は、木々が繁げり草がしとねの様に生えている。



茶毘所(だびしょ)

涅槃堂にて  
釈迦牟尼佛  
今ここに黄金の御身  
横たえつ  
静かにお目開かれて  
我を待つこと いや長き  
黄金の御手のやわらかく  
黄金の御足のたくたく  
何十万里を我がために  
歩みつづけてみ教えを  
あゝ 歩みつづけて  
み教えぞ

沙羅の木、菩提樹の木  
多き道  
その木々の林の中に夕  
日が落ちていきます。  
明日は、ネパール領に  
入り、お釈迦様のお生  
まれ地、ルンビニー  
に向かいます。



涅槃堂(ねはんどう)



涅槃像(ねはんぞう)



仏陀ゆかりの地

# 善哉 (ぜんがい)



# こな写真あんな写真

今回も別院職員からの別院あれこれ投稿です

実は境内では銀杏のbabyがすくすく育っています。さて、どこにあるでしょう? 探してみてください



銀杏baby (植えたごんごんから芽が出ました!)



西山別院のシンボルである銀杏の木

今年も銀杏に沢山のどんぐりが実っています



葉っぱも増えてすくすく育っています

鈴虫を頂きました。「リンリンリン」と涼し気な秋の音色を奏でてくれます。



鈴虫さん達は現在幼稚園にて生活中

## あなたのお便りや写真をお寄せください。

送先 〒615-8107 京都市西京区川島北裏町29番地 本願寺西山別院「久遠お便り」係  
e-mail: nishiyamabetsuin@msa.biglobe.ne.jp

あなたが体験したうれしかったこと、誰かに聞いてもらいたいことなど、身近な話題をどうぞお寄せください。

皆さまからお送り頂いた写真を掲載いたします。ご家族、風景、植物、可愛いペットなど

投稿には、お名前(ニックネーム可)、ご住所、お電話番号をお忘れなく、作品は、必ずご紹介できるとは限りません。また、作品のご返却はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

## ご報告

南門横の境内地にて、東川島自治会館の建替新築工事が行われています。十一月末完成予定です。



## 台風七号接近に伴う措置のご報告とお詫びについて

本年八月十五日に台風七号が近畿地方に接近したため、当別院墓地の水屋に保管されている掃除用具等を、風で飛ばされないように一時撤去いたしました。

十五日夜には風がおさまったため復旧作業を行いました。バケツや柄杓、掃除用具の位置が変わっておりますことご了承ください。

尚、当別院備え付けのバケツや掃除用具もございますので、どうぞご利用ください。

また、当別院では大きな被害は無かったことをご報告いたします。

